

SST-3N
散水タイマー 取扱説明書

このたびは、散水タイマーをお買い上げいただきありがとうございます。
本商品は皆様のそばで生きている芝生や植木、鉢物などに自動で水やりを行うことを目的としています。本書を良くお読みのうえ、正しくご使用ください。また、大切に保管して、わからない時には再度お読みください。
本製品には乾電池が必要です(別売り)。単3形アルカリ乾電池の有効期限内の未使用品2本を必ずご使用ください。

1. 安全上のご注意

- ★ 植物が枯れる恐れがあります。水をやる植物の特性をご理解のうえ、タイマーの通水条件を設定ください。
- ★ 水が出ない、水が止まらない等の機能不良が生じる恐れがあります。
 - (1) 水道水をご使用ください。
 - (2) タイマー内部の電磁弁に異物が詰まらないように、定期的に網付パッキンの清掃を行ってください。
 - (3) 乾電池の容量がじゅうぶんに残っているか、定期的に確認してください。乾電池交換の目安は残量表示が20%になったときです。
 - (4) 一週間を目安に、定期的に機能を点検してください。
 - (5) 旅行等で長期不在前は乾電池の容量や機能を点検してください。
 - (6) 機能不良が生じたときには たちちにご使用をやめ、お店までお問い合わせください。

- ★ 本体に接続したホースを強く引っ張らないでください。水漏れやタイマー破損の原因となります。
- ★ 分解や改造など手を加えないでください。水漏れや故障の原因となります。
- ★ 横向き、逆さまにして使用しないでください。作動不良や故障の恐れがあります。
- ★ 故障や破損による水漏れの恐れがあります。
 - 1. 凍結する恐れのある場合、蛇口からはずし、内部の水を抜いてください。
 - 2. プラスチック部品には洗剤、油、シンナー、ベンジン等が付着しないように気をつけてください。
 - 3. タイマーより下流側ホースの先端のノズル等で、止めたまままで放置しないでください。
 - 4. 材質の劣化による破損を防ぐため、保管の際には直射日光が当たらないよう気をつけてください。

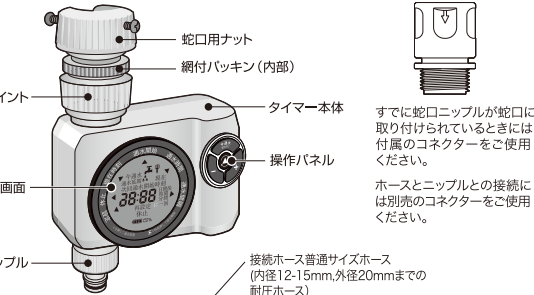
2. 使用可能な蛇口形状とサイズ 必ずお読みください。
取付可能な蛇口について

蛇口適合サイズ：φ14～φ18mm、先端円形			
使えない蛇口		使える蛇口	
ネジ式タイプ	×		○
四角タイプ	×		○
キャップなどがついてるタイプ	×		○

先端がネジ式の場合 管用ネジ呼びサイズ3/4(ネジ外径約26mm)は使用可能です。
すでに蛇口ニップルが取り付けられている蛇口には取付可能です。

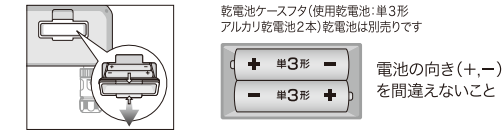
ご注意
横向き、下向き、斜め下向き、斜め上向きの蛇口には取付可能でも使用しないでください。
誤作動や故障の原因になる場合があります。
なお、蛇口への取り付け方は本書の6項をご覧ください。

3. 各部の名称



4. 乾電池を入れます(交換します)。

- (乾電池を準備します。単3形アルカリ乾電池2本必要です。)
- (1) タイマー本体裏面の斜め下についている乾電池ケースを取り出します。
(2) 電池の向き(+,-)を間違えないように乾電池をケース内に入れ、乾電池ケースをタイマーに挿入します。ケースのフタがタイマー本体に密着するまで押し込んでください。

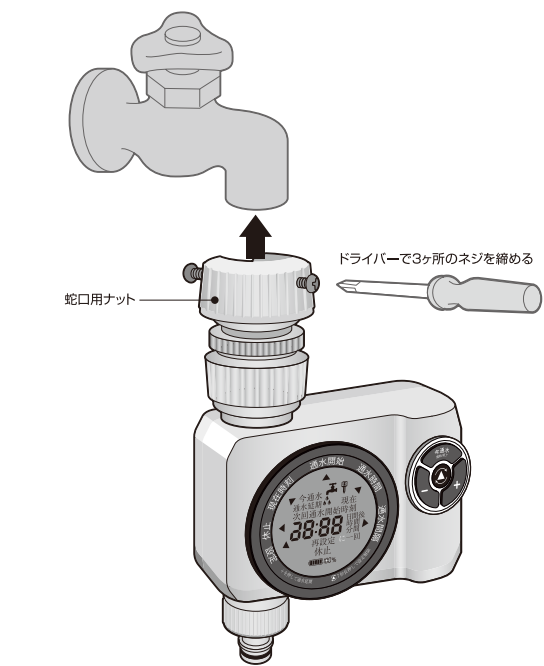


△ 使用上のご注意
乾電池の液漏れは製品の故障や作動不良の原因になります。 ● 乾電池の電極(+,-)を間違えないようにご注意ください。 ● 使用推奨期限内の新品乾電池をご使用ください。 未使用乾電池でも推奨期限切れのものは、使えなくなっている場合があります。 ● 新品乾電池と古い乾電池、異種の乾電池(アルカリ乾電池とマンガン乾電池のような)を混ぜて使用しないでください。マンガン乾電池を使用しないでください。 電池の能力が早く低下し、誤作動する恐れがあります。

5. 液晶表示と操作パネルの説明、設定方法 裏面をお読みください。

6. 蛇口への取り付け

- 取付けようとする蛇口が 2項の取り付け可能な蛇口であるかをご確認ください。
(1) 先端が円形の蛇口への取り付けについて



7. 取り外しおよび保管について

タイマー機能を使用しないときは、蛇口より取り外して保管してください、あるいは蛇口につけたまま、タイマーとしての通水予約をしない場合には、蛇口を開めた状態としてください。

8. お手入れ方法

- 製品を長持ちさせるためには、長期間使用しないとき、風雨の強いときには蛇口より外して保管ください。
- ① 蛇口を開めます。
 - ② 今通水にして内部の残水を抜きます。(先ず、通水にして内圧と水を抜きます)
 - ③ 蛇口から本体を外します。
 - ④ 乾電池を外します。
 - ⑤ 本体を軽く振って内部の水を出します。
 - ⑥ やわらかい布で表面の汚れをふき取ってください。その後陰干しして、乾燥させます。
 - ⑦ 高温、多湿の場所を避けて保管してください。

- 製品が汚れたときは
- ★ 製品が汚れたときは 柔らかい布で水拭きしてください。
 - ★ 洗剤、油、ワックス、シンナー、ベンジン等がプラスチック部分に付着しないようにご注意ください。プラスチック部分の破損の恐れがあります。

内部の電磁弁の機能を守るために

通水路に挿入されている網付のパッキンを捨てないでください。
また適宜取り出して網に付着したごみなどを洗い流してください。
必ず元の位置、元の向きにお入れください。

9. 旅行などで長期にご不在の場合。

水が出ない、水が止まらない等の機能不良が生じる恐れがあります。
旅行等の長期不在前には乾電池の容量確認や各機能が正常であること点検、確認してください。

A.基本の設定

① 現在時刻(24時間表示)

1. 乾電池を入れたら液晶画面の▲マークが文字板の現在時刻を指し、仮の現在時刻が表示されます。
2. (+)ボタンと(-)ボタンで正しい現在時刻に合わせます。

② 通水開始時刻(24時間表示)

1. 現在時刻を合わせた後に(▲) ボタンを押すと▲マークは文字板の通水開始を指し、仮の通水開始時刻が表示されます。
2. (+)ボタンと(-)ボタンで希望の通水開始時刻に合わせます。

③ 通水時間(最高360分まで1分ごさみ)

1. 通水開始時刻を合わせた後に(▲) ボタンを押すと▲マークは文字板の通水時間を指し、仮の通水時間が表示されます。
2. (+)ボタンと(-)ボタンで希望の通水時間に合わせます。

④ 通水間隔(6時間)に一回から7日に一回までの10とおり)

1. 通水時間を合わせた後に(▲) ボタンを押すと▲マークは文字板の通水間隔を指し、仮の通水間隔が表示されます。
2. (+)ボタンと(-)ボタンで希望の通水間隔に合わせます。

⑤ 設定

1. 通水間隔を合わせた後に(▲) ボタンを押すと▲マークは設定を指します。
2. 現在時刻と次回通水開始時刻(日)が交互に表示されます。
3. これで、現在時刻、通水開始時刻、通水通水時間、通水間隔が設定されたことになります。

通水時刻になると---

通水マーク(蛇口と水滴)が表示され、通水は始まります。
また、現在時刻と残りの通水時間が交互に表示されます。

通水時間が終わると---

通水時間が過ぎると通水マーク(蛇口と水滴)は消え、通水は止まります。
その後、現在時刻と次回通水開始時刻(日)が交互に表示されます。

B.設定済みの通水の休止機能

⑥ 休止

- 現在設定している条件を休止したいときは
1. (▲) ボタンを押すと、▲マークは設定から移動し文字板の休止を指します。
 2. これで次回以降の通水は休止します。

通水開始後に通水を休止する場合には

1. (▲) ボタンを押すと、▲マークは設定から移動し文字板の休止を指します。
2. 休止が表示され、通水は休止します。
休止中も通水(可能)時間は減っていきます。

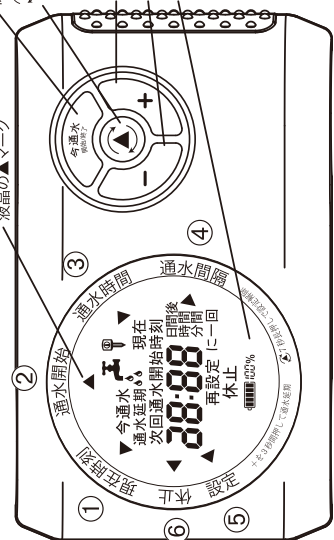
休止の解除

休止状態を解除し、元の設定条件に戻すには

1. ▲マークが設定の位置になるまで、(▲) ボタンを数回押します。
2. 現在時刻と次回の通水時刻(日)が交互に表示されます。
3. 通水時間が残っていたれば、通水時間と現在時刻が交互に表示されます。

表示および操作パネル

(この中の液晶画面は最初に乾電池を入れたときに表示されます)



通水中に休止、その休止を解除する場合

1. ▲マークが設定の位置になるまで(▲) ボタンを数回押します。
2. 残りの通水時間と現在時刻が交互に表示されます。
また、設定された通水時間以上の時間を休止した場合には、解除後には現在時刻と次回通水開始時刻(日)が表示されます。

C.今すぐ通水機能(最大360分間、1分ごさみで設定可能)

各条件設定後あるいは休止中に今すぐ通水したい場合に使用します

1. 今通水ボタンを押します。
2. 仮の通水時間(分)が表示されます。
3. (+)ボタンと(-)ボタンで希望の通水時間に合わせます。
4. 通水マーク(蛇口と水滴)が表示され通水が始まります。
また、現在時刻と残りの通水時間が表示されます。
※ 通水時間を希望の時間に合わせない場合には仮表示の通水時間で通水が始まります。(通水開始後に変更はできません)
5. 通水時間が終わると通水は止まります。現在時刻と次回通水開始時刻が表示されます。

今通水中、すぐに水を止めたいとき

1. もう一度今通水ボタンを押すと通水は止まります。
現在時刻と次回通水開始時刻が表示されます。

D.通水延期機能(12時間および1日から1日ごさみで最大7日まで延期可能)

次回の通水をしたくないとき(延期したいとき)に使用します。

1. ▲マークが設定の位置のとき (+)ボタンを3秒間押すと通水延期日数(時間)が表示されます。
2. (+)ボタンと(-)ボタンで希望の通水延期日数(時間)に合わせます。
現在時刻と通水延期日数(時間)が交互に表示されます。
また、通水延期時間を過ぎた場合には、通水延期の表示は消え、元の設定状態に戻ります。
3. 通水延期を解除する場合に、(▲)ボタンを数回押すと▲マークが設定を指し通水延期は解除されます。
現在時刻と次回通水開始時刻が交互に表示されます。

仕様

外形サイズ	高さ約200mm x 幅約130mm x 奥行約60mm
重量	約320g(乾電池なし)
電源(使用乾電池)	単3形アルカリ乾電池2本
電池寿命	約1年
最大使用可能水圧	0.7MPa
流量	最大毎分20リットル(外静水圧0.4MPaの場合)
設定可能通水時間	最大360分まで、1分ごさみで設定可能
設定可能通水間隔	6時間間隔に一回、8時間間隔に一回、12時間間隔に一回
通水延期モード	5日に一回、6日に一回、7日に一回より選択
今すぐ通水モード	最大360分まで、1分ごさみで設定可能